

特別書籍扱いのご説明

(1/2)

弊社、自炊代行ジェットスキャン（以下、ジェットスキャン）ではクオリティを優先し、再現性の高いデータの作成を心がけております。

さまざまな書籍のデータ化を受注する中で、データを作成するスキャナの通常の設定では、再現性の高いデータを作成することができない書籍を「特別書籍」として取り扱っております。特別書籍のデータ化では、書籍毎に設定値の変更やデータの修正・編集（以下、総称して加工）を行うことで、再現性を高めています。その加工を行う費用として 1冊100円～ をオプション料金として頂戴しております。

加工が必要な特別書籍に該当する書籍の加工を行う理由（以下、理由）と追加で行う作業（以下、作業）をご説明させていただきます。

※ 加工の理由につきましては、紙質・印刷・形状を対象としています。

① 画像が多用されている書籍

理由：データ上に読み取り方向に対して線（スジ）が大変現れやすい。

作業：複数回スキャンしたデータを元に編集と修正を行います。また、書籍によって印刷の色味（トーン）が異なるため、書籍毎にスキャナの設定（濃淡・コントラスト・ガンマ値）の調整を行っております。

② 紙に厚みや硬さ（硬度）のある書籍（一般的な文学書籍の紙と比較）

理由：スキャナ規格外（メーカー基準）の厚みや硬さのある紙の場合、スキャナで読み込み不良が発生する。

作業：一部もしくはすべてのスキャンにおいて、多種あるスキャナの使い分けを行い作成したデータを元に編集と修正を行います。

③ 紙が極端に薄い書籍（一般的な文学書籍の紙と比較）

理由：スキャナでの読み込み時に破れやすい。裏透けたデータができやすい。

作業：書籍によって紙の薄さが異なるため、書籍毎にスキャナの設定（濃淡・コントラスト・ガンマ値）の調整に加えてジェットスキャン独自の方法でデータの作成を行っております。

④ コート紙または紙に粉末が塗布されている書籍

理由：紙の表面に微細な粉末が塗布されており、その粉末がスキヤナの読み込み時にローラー類へと付着することで読み込み不良が頻繁に起こる。また、ローラー痕のついたデータができやすい。

作業：スキヤンを複数回に分割し、その合間にスキヤナのメンテナンスを行っています。

⑤ 極端に古い書籍（平成の年代以前に印刷・出版されたもの）

理由：紙が大きく変質（硬質化など）変色（黄ばみなど）している場合に、スキヤンの設定の変更だけでは再現性はもとより、データの作成自体が困難なため作業効率が著しく低下してしまう。また、印刷精度（傾きや印字）が低い書籍が多くデータが傾いたり、文字が読みにくかったりする。

作業：通常のスキャンとは全く異なった特殊な方法で、1冊ずつ時間をかけてデータを作成します。

印刷精度が低い書籍については、さらに編集と修正を行います。

専門のスタッフがお預かりした原本1つ1つを丁寧にデータ化行っております。

弊社サービスをご利用いただく上で「特別書籍」についてご理解頂けますと幸いです。

また、弊社サービスでご不明な点等ございましたらどのようなことでもお問合せください。

自炊代行ジェットスキャン責任者

岡田正茂

